

J.Aセレサ川崎 機関誌

CERESA

8月号

2019 August

No.263

特集

終わりなき自己改革への挑戦
軽減税率制度の導入について

<https://www.jaceresa.or.jp/>

Contents

特集1	終わりなき自己改革への挑戦	3
特集2	軽減税率制度導入について	6
PICK UP		8
川崎探検隊	上小田中周辺を歩く	12
逸	私の好きなこと 黒川の竹で行燈づくり	14
	麻生区・野島 保さん	
ひゅうまん	家族と歩む加工品づくり	15
	多摩区・碓井 智子さん	
POWER全開!	笑顔になれる直売所	16
	高津区・小宮 ちえ子さん	
食&農	トウモロコシ	17
農作業ノート	アブラナ科野菜の細菌病について	18
	営農技術顧問・吉田 敏政	
セレサ通信	& 運勢	19
mail box	& クロスワードパズル	20
JAからのお知らせ	& 教えてJA!Q&A広場	21
インフォメーション		22
いきいきファーマーズ		
麻生区・長瀬 敏之さん	高津区・木嶌 真一さん	
宮前区・持田 あけみさん	麻生区・吉澤 勉さん	
セレサモスからのお知らせ		
DISH UP!	きやらぶきの佃煮	24
	高津区・金澤 蔚子さん	

今月の 表紙



9月の行事予定

2日 (月)	川崎市梨・ぶどう品評会 後期の部 「購入抽選券」の配布 13時～13時45分 一般観覧 13時30分～14時30分 即売会 14時30分～売り切れ次第終了 (川崎市農業技術支援センター) ※詳細は下記をご覧ください。
4日 (水)	廃ビニール・廃プラスチック適正回収 (9時30分～黒川営農団地管理倉庫) JAセレサ川崎エキサイトマッチ 「川崎フロンターレvs名古屋グランパス」 (19時～、等々力陸上競技場)
5日 (木)	廃ビニール・廃プラスチック適正回収 (9時30分～子母口JA書庫センター)
6日 (金)	JAセレサ川崎メキシコ旅行 第1班 (13日まで)
11日 (水)	JAセレサ川崎メキシコ旅行 第2班 (18日まで)
16日 (月)	敬老の日
17日 (火)	定例理事会
23日 (月)	秋分の日
25日 (水)	JAセレサ川崎メキシコ旅行 第3班 (10月2日まで)
27日 (金)	JAセレサ川崎メキシコ旅行 第4班 (10月4日まで)

※日程等は変更されることがあります

〔川崎市梨・ぶどう品評会について〕
「購入抽選券」の配付終了後、抽選を行い購入の順番を決定します。
13時～13時45分にお越しください。13時より前のご来場はご遠慮ください。早くにいらしても購入順番とは無関係になります。

＜梨の収穫作業＞

多摩区中野島 田村 英喜さん

約50アールの畑で幸水や豊水、あきづきなど4品種の梨の他、キュウリやナスなどの定番野菜を栽培。主力の梨は地方発送や自宅近くの直売所で販売しています。

田村さんは昨年から畑の一部で、梨の「盛土式根圈制御栽培法」に挑戦。苗木を直接地面に植えず、地面に敷いた遮根シートの上に、培土を盛土し栽培する新しい技術です。今は生育途中ですが、来年から収穫を開始できる見込みです。

これらの時期も、最盛期を迎える梨や夏野菜の収穫で忙しい日々が続きます。

終わりなき 自己改革への挑戦

～3年間の取り組み～

令和元年5月末をもって政府が定めた農協改革集中推進期間が終了しました。当JAでは、自己改革の実践に向けて平成28年度に第7次総合3か年計画を策定。平成30年度までの3年間『新たなるステージへの挑戦』をメインテーマに、NEW STAGEをサブテーマに掲げ、新たな変革により地域社会と都市農業の発展をめざして、さまざまな活動に取り組んできました。

今号の特集では、3年間取り組んできた自己改革の主な取り組みを紹介します。

J A セレサ川崎の自己改革

J A では平成28年4月の改正農協法の施行を受け、第7次総合3か年計画(平成28年～30年度)に盛り込む自己改革の具体的な内容を策定し、以下の内容を最優先課題として位置付けました。

- ・生産者の農業所得向上
- ・都市農業の振興
- ・准組合員利用規制導入への対応



最優先課題への取り組み状況と成果

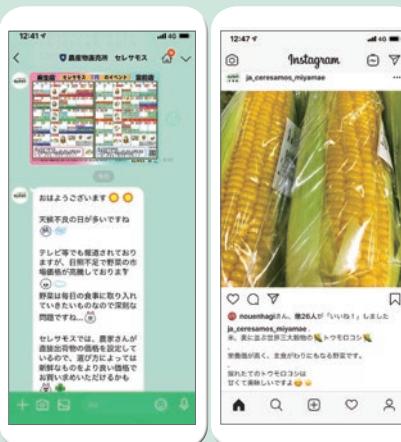
①生産者の農業所得向上

●セレサモスの来店誘致策の強化

周年イベントや全国の提携友好JAの特産品を販売するフェア、ハローキティとのコラボ企画などさまざまなイベントを実施した他、セレサモス引換券の利用拡大や支店・地域への出張販売の回数を増やしました。また、LINEやInstagramを通じて旬の情報をリアルタイムで発信しました。



タケノコを買い求める来店客 (春のモスピーマツリ)



【セレサモス出張販売回数】

年 度	回 数
平成28年度	66回 (麻生店 12回・宮前店 54回)
平成29年度	476回 (麻生店177回・宮前店299回)
平成30年度	751回 (麻生店310回・宮前店441回)

両店から最新情報を届け

【セレサモス年間売り上げ推移】



●農業総合支援対策積立金の活用

平成29年6月の総代会で承認され創設。農機の購入費やハウスの補修、設置費用などを助成しています。利用した組合員からは積立金によって「設備投資に踏み切り、新しいことに挑戦できた」と好評です。



積立金を活用して自動販売機を設置

【農業総合支援対策積立金の活用状況】

年 度	件 数	積立金取り崩し額
平成29年度	330件	35,373,178円
平成30年度*	977件	75,954,305円

*セレサモス出荷者奨励金：323件・11,066,000円を含む

●農業機械メンテナンス会の実施

各地区で開催した支部座談会で農業機械に関するメンテナンスの対応体制の充実を求める声が多く寄せられたことから平成30年1月から実施しています。利用した組合員からは「身近なJAでやってくれるので安心」と好評。今年度から対応可能な職員を1名増員し、体制を強化しています。



点検する職員と見守る組合員

【農業機械メンテナンス会の利用状況】

年 度	利用者	台 数
平成29年度	24人	34台
平成30年度	52人	69台

●中学校給食への食材提供

平成29年1月から川崎市立中学校の給食へ市内産農産物の提供を開始しました。安定的な販路拡大とともに生徒と保護者に地産地消の魅力をPRしています。



給食を食べる福田紀彦川崎市長と生徒ら

【中学校給食事業実績】

年 度	出荷品目	出荷量	貢取金額
平成28年度	8品目	573kg	179,725円
平成29年度	13品目	7,559kg	2,172,021円
平成30年度	15品目	10,429kg	3,368,940円



- 明治大学との間でアスパラガス「採りっかり栽培®」の普及に向けた委託研究契約
- 生産資材価格低減への継続的な取り組みとセールを定期的に実施
- TAC活動の強化と生産履歴記帳の指導支援
- 認定農業者の支援申請の強化など

②都市農業の振興

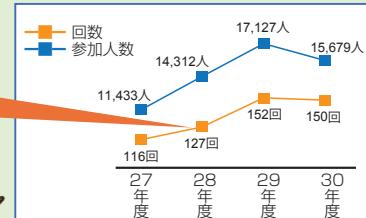
●食農教育事業の実践



田植えを楽しむ親子

市民に都市農業への理解を深めてもらおうと、JAでは長年、組合員の協力のもと市内各地で田植えやサツマイモ掘りなどの食農教育を行っています。

【食農教育参加人数】



その他にも
こんなこと
やってるんだもん!

第7次
総合3か年
計画
以降増加!



●あぐりっこ農園を通じた都市農業のPR



収穫を楽しむ親子

【あぐりっこ農園利用区画数】

年 度	農園数	利用区画
平成29年度	2農園	34区画
平成30年度	3農園	48区画

平成29年4月、麻生区五力田にあぐりっこ農園五月台、同年9月には宮前区馬絹にあぐりっこ農園宮前平、30年3月には高津区末長にあぐりっこ農園梶ヶ谷をオープンしました。種苗や道具の用意から栽培方法の指導など充実したサポートが好評。ベジ友づくりや子どもへの食農教育などの幅広い目的でも利用されています。

③准組合員利用規制導入に対する対応

●運営体制の充実・強化に向けて

准組合員から意見集約



意見交換を行う役員と准組合員

平成30年10月に准組合員(1,000人を対象)にアンケート調査を実施した他、翌月からは統括地区ごとに座談会を開催し、活発な意見交換を行いました。

●准組合員向け機関誌『セレサパル』で 都市農業の魅力を発信



准組合員向け機関誌『セレサパル』

『セレサパル』は、准組合員とJAのかけ橋をテーマに年3回(計約16万部)発行しています。JAの総合事業や自己改革の取り組みの他、旬の農産物を使ったレシピなどを紹介。JAを身近に感じてもらうとともに食と農の大切さを伝えています。

地域になくてはならないJAであるために

政府の農協改革集中推進期間は終了しましたが、JAでは引き続き第8次総合3か年計画を策定し、「持続可能な都市農業の振興」「地域に根ざした協同活動の展開」「組合員満足度が高い総合事業展開」「経営基盤の強化と経営管理体制の構築」を基本目標とする自己改革に取り組みます。今後もすべての組合員の皆さまの声を聞き、実態に応じた改革へ挑み続けることで、かわさき農業と地域の未来を切り拓いてまいります。



自己改革の総括資料配付について

当JAの自己改革の詳細につきましては、自己改革の総括資料「農協改革」「自己改革」への挑戦Ⅲ～農協改革集中推進期間の終了を迎えて～を9月2日以降、正組合員の皆さまに各支店よりお届けしますのでそちらをご覧ください。

「農協改革」「自己改革」への挑戦Ⅲ

令和元年10月より 軽減税率制度の導入により、軽減税率が適用される農畜産物を販売した際の

委託販売手数料の取り扱いが変わります!!

◆免税事業者の方や簡易課税制度を選択中の方は注意が必要です◆

1. 軽減税率制度って?

- 令和元年10月1日より、消費税率が10%の引き上げと同時に軽減税率8%が導入されます。
- 軽減税率8%の対象は、「飲食料品(加工品・農畜産物を含む)※1」と「定期購読契約が締結された週2回以上発行される新聞」です。 ※1: 酒類及び外食を除く

☆軽減税率が適用される農畜産物(8%適用)

主食用米・野菜・果実・枝肉など、飲食料用として販売されるもの

※軽減税率の対象の飲食料品は、人の飲用又は食用に供されるもの(食品表示法に規定する食品)です。



☆軽減税率が適用されない農畜産物(10%適用)

飼料用米・種子・花卉類・素牛など、飲食料用として販売されないもの



2. 軽減税率が導入されると、取引や消費税の申告にどのような影響があるの?

- 軽減税率の導入により、軽減税率が適用される農畜産物を販売した際の、委託販売手数料の取り扱いが変わります。 注) 軽減税率が適用されない農畜産物の販売に係る委託販売手数料の取り扱いは、変更ありません。

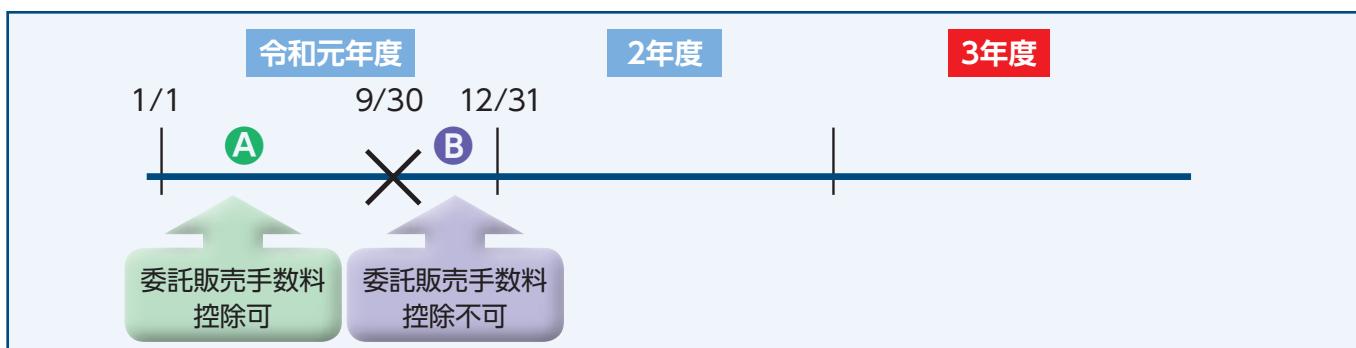
☆令和元年9月30日までの取り扱い(現行)
販売金額から委託販売手数料を控除できます

留意点!! ☆令和元年10月1日以降の取り扱い
販売金額から委託販売手数料を控除できません

3. 令和3年以降における消費税申告で注意すること

① 現在、免税事業者の方

納税義務の有無を判定する際、令和3年度以降は、基準期間(2年前)における課税売上高の計算上、委託販売手数料を控除できません。 特に令和3年度は注意が必要です。



例えば・・・

令和3年度における納税義務の判定例

- A 平成31年1月1日～令和元年9月30までの状況
課税売上高300万円 委託販売手数料45万円
- B 令和元年10月1日～12月31までの状況
課税売上高800万円 委託販売手数料120万円

令和3年度の納税義務の判定は

$$A (300\text{万円} - 45\text{万円}) + B 800\text{万円} = 1,055\text{万円} > 1,000\text{万円}$$

課税売上高 委託販売手数料

課税売上高

課税売上高
1,000万を超えてる…

平成31年
1月1日～令和元年9月30日分

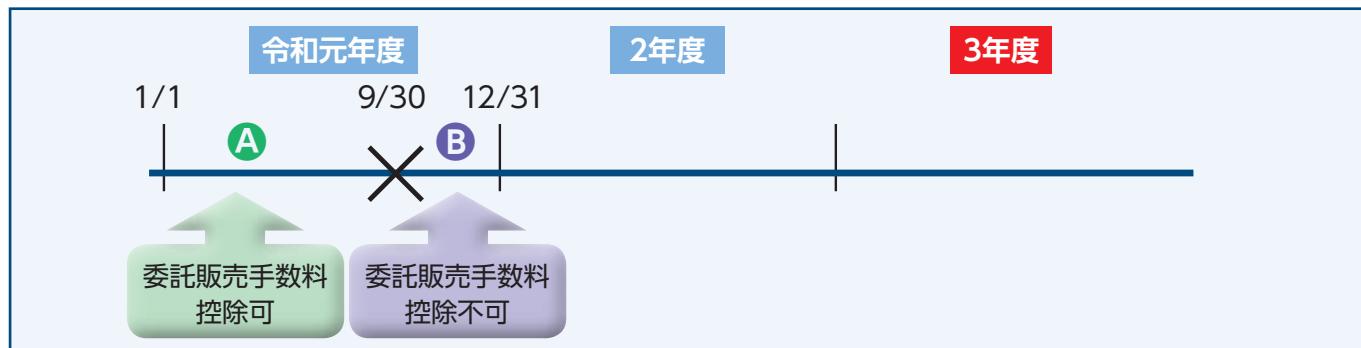
令和元年10月1日～12月31日分
※委託販売手数料を控除できません。



◎令和3年度は課税事業者となり、消費税の申告が必要です

② 課税事業者で簡易課税制度を選択中の方(その1)

簡易課税制度の適用可否を判定する際、令和3年度以降は、基準期間(2年前)における課税売上高の計算上、委託販売手数料を控除できません。 **特に令和3年度は注意が必要です。**



例えば・・・

令和3年度における簡易課税制度適用可否の判定例

A 平成31年1月1日～令和元年9月30日までの状況
課税売上高3,000万円 委託販売手数料450万円

令和3年度の簡易課税制度適用可否の判定は

A $(3,000\text{万円} - 450\text{万円}) + B 2,500\text{万円} = 5,050\text{万円} > 5,000\text{万円}$

課税売上高
委託販売手数料

課税売上高
委託販売手数料

B 令和元年10月1日～12月31日までの状況
課税売上高2,500万円 委託販売手数料375万円

平成31年
1月1日～令和元年9月30日分

令和元年10月1日～12月31日分
※委託販売手数料を控除できません。



◎令和3年度は簡易課税の適用を受けられません

③ 課税事業者で簡易課税制度を選択中の方(その2)

◎ みなし仕入れ率が見直されます

軽減税率が適用される農畜産物の販売に係るみなし仕入率が、令和元年10月1日以後の取引分から現行の70%から**80%**に引き上げられます。

※ 飼料用米など軽減税率が適用されない農畜産物の販売に係るみなし仕入率は、現行どおり70%となります。

④ 簡易課税制度の選択を検討中の方

◎ 令和元年度および令和2年度に限り、簡易課税制度の選択の**特例**^{※2}により、その年に簡易課税制度選択届出書を税務署へ提出すれば、簡易課税制度の適用を受けることができます。

◎ 簡易課税制度により計算するためには、簡易課税制度選択届出書の提出の他、基準期間(2年前)における課税売上高が5,000万円以下である必要があります。

注) 簡易課税制度の特例を選択した場合は、2年間継続して適用した後でなければ、その適用をやめることはできません。

※2:簡易課税制度の届出の特例

簡易課税制度を適用しようとする課税期間中に消費税簡易課税制度選択届出書を提出し、同制度を適用することができます。

本来は、その年の前年中に簡易課税制度選択届出書を税務署へ提出する必要があります。

《軽減税率制度に関するお問い合わせ先:国税庁》

◎ 軽減税率制度に関するご相談は、「消費税軽減税率電話相談センター(軽減コールセンター)」で受け付けております。

専用ダイヤル **0570-030-456** (受付時間9:00～17:00土日祝日除く)

◎ 軽減税率制度についての詳しい情報は、国税庁ホームページ(www.nta.go.jp)内の特設サイト「消費税の軽減税率制度について」(<https://www.nta.go.jp/taxes/shiraberu/zeimokubetsu/shohi/keigenzeiritsu/index.htm>)をご覧ください。

国税庁 軽減税率

検索

40回目で初の試み

駅前で地元のエダマメPR

そ菜部高津支部は7月13日、JR南武線武藏溝ノ口駅前南北自由通路で枝豆品評会を開きました。40回目の節目となる今回は、大々的に高津区産の工ダマメをPRしようと初めて同通路で開催。多くの市民が足を止め写真に収めるなど注目を集めました。

今年は、水が必要な開花時期に雨が降った後、気温が上がりがない日が続きましたが、生産者の懸命な努力の結果、出品数は昨年より2点増加。「サッポロミドリ」や「湯あがり娘」など4品種18点が出品されました。

当日は、JAの吉田敏政営農技術顧問ら3人が実の膨らみ具



出品されたエダマメを厳正に審査する審査員



即売の開始を待つ市民

合や色味などを考慮して厳正に審査。優秀賞など計6点を選びました。審査員は、優秀賞に選んだエダマメについて「粒がしつかりそろつており、色味がきれい」と評価しました。品評会後は、一般観覧と即売会を実施。目当てのエダマメを買おうと、即売30分前から購入するための整理券を求める市民が列を作るなど盛況で、出品されたエダマメは15分で完売しました。

森谷育夫支部長は「多くの市民に見てもらうことでエダマメの品質の高さをPRすることができた。これを機に生産者の直売所にも足を運んでほしい」と話しました。

7月2日、そ菜部宮前支部、宮前メロン部の持田高弘部長が本店を訪れ、原修一組合長に宮前メロンを贈呈しました。

宮前メロンは上品な香りと口当たりの良いしつかりとした甘さが特徴のマスクメロン。昭和52年から現宮前区有馬地区と野川地区でトマト栽培の裏作として生産が始まり、57年の高津区との分区を機に「宮前メロン」と名付けられました。最盛期には7軒の農家がありましたが、現在は2軒で例年40000～50000個を出荷しています。今年は増産し、7月上旬までに約50000個を出荷しました。

第22回JAセレサ川崎夏季農産物品評会を7月6日、セレサ・モス宮前店で行いました。今年は雨が多く日照不足の影響もあり、前回よりも出品点数は減りましたが、トマトやキュウウリ、ジャガイモなど計163点が出品されました。当時はJAの営農技術顧問ら8人が、実の形状や色つきなど品種の特性を考慮して厳正に審査。入賞点数は51点となりました。審査後は出品物の一般観覧をした後、即売を行い、多くの来場者が品質の良い市内産農産物を買い求めていました。(優秀賞の受賞者は21頁に掲載)

今年は増産 宮前メロン

新鮮夏野菜大集合



野菜を審査する審査員

とれたて野菜で交流を深める



エダマメの収穫を楽しむ参加者

「あぐりっこ農園」の利用者を対象とした交流会を6月22日に「宮前平」、7月6日に「五月台」、7日に「梶ヶ谷」で開催しました。3農園合わせて35区画94人の利用者がとれたて野菜を堪能しながら交流を深めました。

「梶ヶ谷」では、15区画34人の利用者が参加。トマトやキュウリ、エダマメなどの夏野菜を手際よく収穫しました。

また、JA職員が講師を務める講習会を実施。その他、鍬やスコップの重さを当てるクイズも行い、参加者は畑で楽しい1日を過ごしました。

夫婦で農園を利用している参加者は「新鮮な野菜が収穫できてうれしい」と笑顔で話しました。



ジャガイモの収穫を楽しむ参加者

今後は、県内の直売所視察や地場産野菜を使った料理講習などをを行う予定となっています。

都市農業への理解深める

セレサオープンカレッジの開校式と第1回講義が7月11日、本店と高津区の畑で開き、准組合員とその家族15人が参加しました。

同カレッジは、農作業などを体験し都市農業への理解を深めてもらおうと毎年開催しています。

第1回の講義では、ジャガイモとエダマメの収穫を体験。JA職員から「青いジャガイモは毒素があるため、避けて収穫して」と説明を受けてから作業を開始。参加者は「都市部で貴重な体験ができて良かった」と語り、都市農業の理解を深めました。

今後は、県内の直売所視察や地場産野菜を使った料理講習などを実施します。

旬の野菜の魅力を満喫

中原地区協同活動強化委員会は7月24日、夏野菜の収穫体験と料理教室を中原支店と地区内の畑で開き、19人の児童が参加しました。

参加者は支店に集合後、歩いて畑へ移動し、エダマメやナス、ミニトマトなどを収穫。体験後は支店に戻り、収穫した野菜を使つたカレーやサラダなど4品の料理に挑戦しました。児童は、タマネギを切る際の刺激で涙目になりながらも、同地区女性部員の指導もあり無事に料理を完

成。できあがつた料理を食べ終えた児童は「収穫は大変だったけど、自分で作った料理はすごくおいしかった」と笑顔を見せしていました。

果樹の栽培技術を学ぶ

果樹栽培講習会を7月8日と9日、多摩区の市農業技術支援センターで開き、2日間合わせて58人が参加しました。

講習会は、ミカンやキウイフルーツなど4品目を対象に開催。昨年は講義のみでしたが、参加者から実技講習の要望が多くなったため、今年は同センターの畑で、講義終了後に実技指導を行いました。JAの片木新作営農技術顧問らが講師を担当し、実際に作業しながらボ



整枝方法を学ぶ参加者

イントを説明。受講者は「この枝は残しておいた方がいいのか」と積極的に質問していました。



ミニトマトを収穫する児童



ミニトレーづくりに挑戦する親子



手ほどきを受けながら調理する参加者



協力して料理をする女性部員



Aコープ商品を購入する女性部員

ちやぐりんフェスタを7月30日、モスピーホールで開き、13組の親子が参加しました。

同イベントは、食農教育普及雑誌「ちやぐりん」の普及推進や地域貢献活動の一環として実施しています。

当日は、梨やブドウなど6種類のジユースとジャムを使ったフルーツグミとリボンのミニトレーづくりに挑戦。参加した親子は真剣に作業を進めつつも、他の参加者と楽しく会話を交わしながら完成させました。

保護者からは「お菓子づくりや裁縫に興味をもつきつかけになり、家でも作りたいと言つてくれたのでうれしかった。来年も参加したい」と話しました。

おとこの料理教室を7月30日、モスピーホールで開き、同14人の参加者が本場インドのスパイスを使つた健康料理を学びました。

今回は「本格インドの家庭料理」をテーマに、インドのスパイスを使つた「アルサブジ」チキンボール入りなど計4品に挑戦しました。

ヨガ講師としても活躍するアーネルKセティ氏夫妻が、料理に使用するスパイスの紹介や効果を説明。その後、参加者は3つの班に分かれて役割分担しながら手際よく調理しました。

参加者は「家で作れるレシピが学べるのはうれしい」と笑顔を見せていました。

女性部日吉支部は7月24日、日吉支店で料理教室を開き、同部員24人が、幸区産のトマトやピーマンなどの夏野菜を使用した料理に挑戦しました。

当日は、ふるさとの生活技術指導士の新堀智恵子さんが講師を担当。部員は4班に分かれ、ナスやタマネギを細かく刻み、具材の炒める順番に注意しながら「いい香りがしてきた」などと楽しく話し、キーマカレーやナン、赤タマネギのドレッシングサラダなど5品を完成させました。

完成後は全員で一緒に食べ、調理の手順などを確認し合いながら地場産のとれたて野菜を堪能しました。

親子で協力して挑戦

スパイスで健康体に

幸区産の夏野菜を味わう

知つて納得 Aコープ商品

女性部日吉支部は7月24日、日吉支店で健康管理活動の一環として経済商品の研修会を開き、同部員54人が参加しました。

同研修会は初の試みで、当日はAコープ商品のハチミツ・酢・小麦粉製品の製造管理体制や活用方法などを、各メーカーの担当者が試食を交えながら説明。参加者はメモをとりながら熱心に耳を傾けていました。

研修会後には経済商品の販売と、セレサモスの出張販売を開催。参加者は「使つたことのない商品についても知ることができ、参考になつた。早速家で試したい」と話しました。

女性部橋支部は7月9日、橋支店で健康管理活動の一環として経済商品の研修会を開き、同部員54人が参加しました。

女性部橋支部は7月9日、橋支店で健康管理活動の一環として経済商品の研修会を開き、同部員54人が参加しました。

ひまわり会の集いで 歌と笑いを満喫



ステージを降りて
観客と握手を交わす松村さん

各会場では役員が、日頃のご愛顧に対するお礼とともに、各事業が順調に推移していることを伝えました。

お楽しみの演芸ショーでは、齊藤京子さんがものまねを披露し、会場は笑いの渦に包まれました。また、メインには演歌歌手の松村和子さんが登場。ステージから観客席に降りて、握手を交わすなど会場を盛り上げ、ヒット曲「帰つてこいよ」など12曲を熱唱しました。抜群の歌唱力と迫力のある歌声に、会場からは盛大な拍手が送られました。

セレサひまわり会の集いを7月1日から19日までの7日間、市内4会場で14公演行い、約8200人の会員がものまねや歌謡ショーを楽しみました。

各会場では役員が、日頃のご愛顧に対するお礼とともに、各事業が順調に推移していることを伝えました。

お楽しみの演芸ショーでは、

齊藤京子さんがものまねを披露し、会場は笑いの渦に包まれました。また、メインには演歌歌手の松村和子さんが登場。ステージから観客席に降りて、握手を交わすなど会場を盛り上げ、ヒット曲「帰つてこいよ」など12曲を熱唱しました。抜群の歌唱力と迫力のある歌声に、会場からは盛大な拍手が送られました。

農機の メンテナンスを実施



メンテナンスを行うJA職員

J Aは、7月10日、12日、17日の3日間、パーシモンとアグリベース、経済センターで夏季農業機械メンテナンス会を開き、18台の農機を点検、整備しました。当日は、JA職員が管理機や刈払機などの農機を点検。キャブレターや点火プラグの状態を確認し、その場で分解修理しながら「混合ガソリンは劣化が早いので都度使い切るように」と、アドバイスしました。

J Aでは今後もさまざまな取り組みを通じて、農業所得の増大や農業生産の拡大に向けた生産者の営農支援活動に力を入れてまいります。

J Aは、7月10日、12日、17日の3日間、パーシモンとアグリベース、経済センターで夏季農業機械メンテナンス会を開き、18台の農機を点検、整備しました。JA職員が管理機や刈払機などの農機を点検。キャブレターや点火プラグの状態を確認し、その場で分解修理しながら「混合ガソリンは劣化が早いので都度使い切るように」と、アドバイスしました。

J Aでは今後もさまざまな取り組みを通じて、農業所得の増大や農業生産の拡大に向けた生産者の営農支援活動に力を入れてまいります。

有害鳥獣実態調査 ドローンで素早く

神奈川県かながわ鳥獣被害対策支援センターは6月28日、麻生区岡上地区の畑で、カラスなどによる鳥獣被害対策の一環として、ドローンを使用した集落環境調査を行いました。

当日は、同センター担当者その他、JAや川崎市の職員、同地区生産者など7人が参加し、ドローンで撮影した上空からの画像を基に、果樹畑や竹やぶを歩いて巡回。同センター担当者が、すみかの可能性が高い場所や、適切なわなの置き場所などをアドバイスしました。

同地区生産者は「今後もJA

や行政と連携し、地域一丸となつて被害対策に取り組みたい」と意欲を見せました。



飛び立つドローンを見つめる関係者

向丘支店で600億円達成報告会



あいさつする小泉富生理事

される組合を目指し、さらに努力してまいります。

向丘支店の貯金残高600億円達成報告会が7月5日、向丘支店で行われ、大台達成を祝いました。向丘支店のセレサ創設時の貯金残高は約366億円。以来、各事業とも順調に進捗を重ね、待望の600億円を達成しました。

組合員ならびに地域の皆さまのご支援とご協力に感謝し、今後も組合員・地域利用者に信頼

・川崎探検隊・

上小田中周辺 を歩く

地域に根付く場所を巡る



上小田中

中原区の北西部に位置し、JR南武線と二ヶ領用水に挟まれる形で平地が広がっている地域。今も大ヶ谷戸や神地という呼び名があり、通称や施設名として残っている。かつては水田地帯で自然豊かな地域であったが、現在は住宅や学校が多く立ち並んでいる。



4 Cafe TEMO

人気の組み合わせ



2009年7月にオープンした四季折々の花が咲く小路を入ったところにひっそりと佇む隠れ家的なカフェ。カフェに加え、双眼鏡の販売もしています。ご近所の方だけでなく、星好きな方や双眼鏡を求めて海外の方も来店します



低倍率で人気の日の出光学さんの双眼鏡はこちらの店にしか全機種の取り扱いがないそうです。もちろん販売もしており、扱い方も教えてくれます

珍しい!!



娘さん手づくりのゼラチン不使用で、甘さ控えめのレアチーズケーキとアイスカフェオレ。レアチーズケーキの濃厚なクリーミーはワインやビールにも合います。また、エスプレッソやハーブティー、グラスワイン、瓶ビールなどもそろっています

所 中原区上小田中6-1-5 営 12:00~19:00 休 不定期

今回はJR南武線武藏小杉駅

北口からバスに乗り、「市営等々
力グランド入口」停留所で下車
し、街歩きへ出発します。

バスを降りると目の前に子どもたちが集まる店を発見! のぞいてみると、昔ながらの駄菓子屋がありました。店内に入り、店主おすすめの駄菓子を購入しました。店を出て、大通りを歩いていると、泉澤寺に到着。境内の風景を眺めながら厳かな気持ちで参拝しました。

寺を後にして散歩を続けると、入口に観葉植物が並んでいる店を見つけました。どんな店か気になり、店内に入ると、なんと奥にはパン屋が! 焼きたてのおいしそうなパンがずらりと並んで

いたのでその中から、ドイツ産の生ハムを使用したサンドウィッチを購入しました。店を後にし、次はどこへ行こうかと考えていると散歩中の方が「おもしろいカフェがあるよ」と教えてくれました。お腹もすいてきたので早速向かってみます。カフェに到着し、店主おすすめの天体観測を行っているそうです。レアチーズケーキをいただきました。店内にはギターやピアノ、双眼鏡が置いてあり、日曜日には天体観測を行っているそうです。珍しい双眼鏡や望遠鏡を紹介していただき、店主に楽しい話を聞かせていただいたところで今回の街歩きは終了。地域に親しまれる場所を訪ね、人々の優しさに触れた一日となりました。

1

ことりどう



昭和5年に創業。当時は学用品を扱う「小鳥堂文具店」でしたが、30年ほど経ってから現在の駄菓子などを扱う「ことりどう」になりました。地元住民のみならず、遠方から駄菓子を買い求めて来るお客様もいます

所 中原区小杉御殿町1-992 営 8:00~18:00 休 なし



「子どもの元気な姿や笑顔が見たい」との想いで営んでいます。店内には約100種類の駄菓子や昔ながらのおもちゃを販売しています

豊富な品ぞろえ！



懐かしい

駄菓子以外にもめんこや紙風船なども扱っています。子どもと一緒に買いに来た親御さんからも「懐かしい気持ちになる」と喜ばれています

2

泉澤寺



浄土宗に属し、京都の総本山知恩院の末寺で、宝林山運光院泉澤寺と号し、延徳3年(1491年)に武蔵国世田谷領主吉良頼高の菩提寺としてその領内である武蔵国多摩郡烏山(現在の東京都世田谷区烏山)の

地に開創された。開山は教連社相譽好善和尚といい、吉良氏の一族であったといわれている。その後、第五世住職心誉の代に堂宇を悉く焼失したが、天文18年(1549年)に当時の領主吉良頼康が上小田中(現在の神奈川県川崎市中原区上小田中)の現在地に移転し、再建した。この泉澤寺再建に関する頼康の古文書を含む「泉澤寺文書十三点」は、戦国時代から江戸時代初期にかけての市域の推移を伝える貴重な史料として、川崎市の重要歴史記念物(文化財)に指定されている



観音靈場札所

この観音堂には正觀世音菩薩が安置され、準西国稻毛三十三所観音靈場第十七番札所となっている

所 中原区上小田中7-20-5

〈今回の街歩きの目安〉

場所 距離 時間

- ①⇒② 350m 5分
- ②⇒③ 280m 4分
- ③⇒④ 650m 8分



ラルブル・ア・パン

3



Cafe TEMO

3

ラルブル・ア・パン



おいしそう

2005年5月にオープンし、老若男女問わず地域住民を中心親しまれています。朝早くから営業しているので、出勤前に買いに来るなど朝から多くの来店客でぎわっています



店内に並ぶ約50種類のパンやサンデーウィッチはすべて生地から手づくりしています。午前はデニッシュやパイ、午後はフランスパンなどを販売。具材にもこだわり、カスタードクリームやミルクフランスに使用しているクリームは自家製です

人気のふわふわ食パンにたくさんの具材を入れたオリジナルサンデーウィッチはランチなどにおすすめです

オリジナル！



観葉植物？

入口にはたくさんの観葉植物が置いてあります

所 中原区上小田中6-10-4 営 8:00~19:00 休 日曜日・月曜日・第3火曜日



私の好きなこと

黒川の竹で あんどん 行燈づくり



観音菩薩デザイン

地元の豊富な竹を有効活用したいとの思いから、5年前に仲間5人に声を掛け「黒川竹行燈の会」を創設しました。

当初はインターネットなどで作り方を調べる毎日で、繊細な線を描くのに失敗したり、竹が割れてしまったりと苦難の連続でした。

試行錯誤を繰り返していくと徐々にコツを掴めるようになり、ジグソーや電動ドリルなどの工具を増やして経験を重ね、複雑なデザインも描けるようになりました。

一番人気は観音菩薩のデザイン。時には知人から依頼されるくていきたいです。

地元の豊富な竹を有効活用したいとの思いから、5年前に仲間5人に声を掛け「黒川竹行燈の会」を創設しました。

当初はインターネットなどで作り方を調べる毎日で、繊細な線を描くのに失敗したり、竹が割れてしまったりと苦難の連続でした。

ともあり、行燈以外にも箸やスプーン、靴べらなどさまざまな作品を制作しています。

口コミが広がり、当初6人だった会のメンバーも現在は22人となり、それぞれが独創的なデザインを考え、刺激を与え合いながら日々創作活動に励んでいます。



PROFILE

麻生区黒川
野島 保さん

一度始めると、とことん打ち込む性分。これまでエレクトーンや乗馬、そば打ちなど多くの趣味を楽しんできましたが、今は竹行燈一筋です。



た竹行燈を広め、地域を盛り上げ

ひゅ, つ UMAN



家族と歩む加工品づくり

多摩区布田 碓井 智子さん

20年ほど前、子育てが落ち着いたことを機に農作業を手伝い始めました。現在、梨やブドウを中心

に年間約50品目の果樹や野菜を栽培する他、ジャムや漬物などの加工品づくりをしています。

当初加工品は、趣味として家族や親戚に振る舞う程度でしたが、とても評判が良く、次第に多くの人たちに食べてほしいという思いが芽生えるようになりました。

6年前には、JAの加工品セミナーで営業許可の申請方法などを学んだものの、日々の忙しさから実行できず諦めかけた時、家族から「やりたいことをやりなよ」と後押しをもらい、実現に向けて前進。3年前に念願の加工施設兼直売所をオープンすることができました。

現在は、夫と2人の息子の4人で役割を決めて、農作業の他、ジャムや洋菓子などの加工品づくりに取り組んでいきます。

家族一丸となって、取り組んでいます。

加工品の中で力を入れているのは、7品種の梨やイチジクなどを使い、年間1500個以上作るジャム。「素材の味を楽しんでほしい」との思いから添加物は一切使わず、新鮮な果実と砂糖、レモン汁のみを使用し、適切な糖度を保ちつても、風味を逃がさないよう短時間で仕上げます。すべての工程を1人で行うので大変ですが、お客様が「とてもおいしくて、友だちにあげたらすごく喜んでくれた」と笑顔で話す姿を見てうれしくなり、やりがいを感じています。

昨年度は、梨ジャムがJAの加工品品評会で優秀賞を受賞した他、新たに「かわさき名産品」に登録。これまで支えてくれた家族に感謝し、今後も良質な加工品づくりに取り組んでいきます。

POWER 全開!



笑顔になれる直売所

高津区新作 小宮 ちえ子さん

子育てが落ち着いた13年ほど前から本格的に農作業を手伝い始めました。現在は30ルアーホドの畑で、定番野菜を中心に年間20品目以上を栽培し、ほとんどを畑近くの直売所で販売しています。

当初、農業の経験はなく、除草や収穫作業など夫や両親のサポートをすることが中心。「もつと自分の得意な部分を活かして家族の力になりたい」と、JAの職員時代に窓口を担当していた経験を活かし、直売所での販売業務に力を注ぎました。

さまざま本や資料で知識を深め、お客様一人一人に合った食べ方やレシピを紹介。時には天気やニュースなど、農業とは関連しない話題を織り交ぜながら、気持ちよく買い物をしてもらいつつ努めています。

一方で、手伝い始めた頃の直売所は、周辺にコンビニやスーパーが増えたこともあり、客足が伸び悩んでいました。せっかく家族で丹精して作る野菜が売れ残ることがないよ

う、楽しい会話をする中でも、消費者がどんな品目を求め、なぜこの野菜が人気のかなど、次のニーズを探ることも忘れず、内容を家族で共有。人気の高い野菜の作付けを増やすなど、将来を見据えた栽培計画に活かしています。

次第に直売所へ立ち寄る人が増え始め、今では夏野菜のシーズンになると開店前から人が集まっていることも多く、人気のエダマメやトウモロコシなどは始まって20分ほどで完売してしまいます。忙しい中でも、常連の子ども連れの親と話していると「前回買ったエダマメを教わった茹で方で夕食に出したら、この子が家族の分まで全部食べてしまった」と、笑いながら話してくれたことに、うれしさと手応えを感じています。

Power's Voice

空の写真を撮ることが好きで、農作業の合間に、ふと見上げた空の景色を撮影しています。時間や季節の移ろいとともに変わる空の色や雲の形など、1つとして同じものがない光景に癒されています。





食
SHOKU



農
NOU

トウモロコシ

トウモロコシはイネ科トウモロコシ属の野菜で、原産地は中央アメリカ。米、小麦と並ぶ代表的な穀物のひとつです。日本に伝来したのは16世紀後半で、明治時代にアメリカから甘みのある品種が導入され、北海道開拓とともに栽培が盛んになりました。収穫直後から時間とともに風味や甘みが落ちるので、購入したらすぐ食べるか、その日のうちに茹でる、蒸すなどし、温かいうちにラップで包み冷蔵庫で保存し、なるべく食べましょ。



うどんとトウモロコシの炒め物



材料(1人分)

●うどん	1玉	★めんつゆ	大さじ1
●トウモロコシ	1/2本	★すりおろしにんにく	小さじ1/2
★バター	10g	薬味	
★すりごま(白)	大さじ2	きざみのり	
★みそ	大さじ1/2	小ネギ	青ジソ
作り方			適量

- ①トウモロコシの粒を包丁で刮ぎ取る。
- ②うどんを茹で、ザルにあげておく。
- ③耐熱ボウルに★と①を入れ、ふんわりとラップをかけ、600Wのレンジで1分30秒加熱する。
- ④③に②を入れて、よく混ぜあわせ、お皿に盛りつけ、薬味をのせたらできあがり。

夏にはミョウガをのせてもさっぱりしておいしいです。

Point

トウモロコシには硬粒種や爆裂種など多くの種類がありますが、野菜として利用されるのは、胚乳(粒の大部分)に糖分の多いスイートコーンと呼ばれる甘味種です。野菜の中では高エネルギーで、主成分である糖質の他、脂質や糖質の代謝に欠かせないビタミンB₁・B₂、血圧のコントロールに役立つカリウムなど多く含まれています。その他、悪玉コレステロール値を下げるリノール酸やビタミンE、亜鉛や鉄などの栄養素は粒根元の胚芽部分に多く詰まっているので、料理の際には根元から丁寧に粒を削いで使いましょう。また、疲労回復に有効なアスパラギン酸も多く含んでいます。

旬は6～9月ですが、中でも7・8月がもつとも糖度が高い時期です。味の良さを見極める目安は、皮の緑が鮮やかで、ひげが褐色であること。むいてあるものであれば、粒がそろつていてツヤのあるものを選びましょう。シャキシャキ食感を残すのであれば水から茹で、甘くてジューシーに仕上げるのなら蒸し、手早く仕上げたい場合はラップを巻いて電子レンジで加熱すると良いでしょう。



アブラナ科野菜の細菌病について



営農技術顧問 吉田 敏政



細菌は糸状菌(かび)のように胞子や菌糸を作らず、細胞分裂を繰り返して増殖します。そのため感染スピードが速く被害が拡大しやすいので、病気を発見してからでは防除が困難です。近年、度重なる台風の襲来やゲリラ豪雨の発生が増えています。細菌病の特徴を理解し、適切な対策をとって被害軽減に努めましょう。

細菌病の感染経路

土壌中の被害残渣とともに生存している細菌が、雨滴によって葉上に跳ね上げられ、植物の気孔や水孔、傷口から侵入し発病する(侵入後数日で発病)。病原菌は導管を伝わって植物体内に広がります。また病斑部の病原菌は雨風で飛散して被害が拡大します(二次伝染)。

主な細菌病の種類と症状

◆黒斑細菌病

下葉に小さな水浸状の斑点ができ、後に拡大し灰色～黒褐色の不整形病斑となります。ダイコンでは根頭部の表面が黒変し、症状が内部まで侵入することがあり、ブロッコリー花蕾腐敗病の原因のひとつです。



ブロッコリー黒腐病の初期症状

◆黒腐病

下葉から発生し葉縁部が水浸状に変色します。症状が進むと葉の縁から中央に向かってV字型に黄色く枯れ始めます。ブロッコリーでは黒色の小斑点が多数現れ、その後拡大して不定形病斑となることもあります。花蕾が黒変したり、小斑点が生じる場合もあります。

◆軟腐病

下葉にできた水浸状の小さな斑点が、急速に拡大してあめ色となり、最後には株全体が軟化、腐

敗し特有の悪臭を発します。夏季高温時に栽培する作型や秋季温暖の年に発生が多くなります。結球野菜では外観は健全に見えても内部の葉や茎のずいが侵されている場合があり、出荷後の苦情となることがあります。

◆ブロッコリー花蕾腐敗病

はじめ花蕾の一部に濃緑色の水浸状の病斑ができる、後に褐色に腐敗します。

発病を抑えるために

- 病原細菌は被害残渣や土壌中で1年以上生存するため、アブラナ科野菜の連作を避けます。
- あらかじめ暗きよや排水溝を設けて、畑に水が滞らないようにします。
- 窒素肥料の過剰や不足にならないよう施肥管理に努めます。
- 病気にかかった苗を本圃に持ち込まない。(苗床の消毒、育苗トレイの消毒 [ケミクロング])
- 黒斑細菌病菌はエンバクなど一部の緑肥作物の残渣中にも生存します。
- 発病株はできるだけ早く抜取り処分します。(伝染源の除去)

薬剤散布のポイント

○定植～結球始期または出蕾始期まで【重点防除期間】

乙ボルドーやクプロシールド(フロアブル)等の無機銅剤で予防散布を行います。

定植15日後から約2週間間隔で3回散布を基本とします。

○結球期または出蕾期以降

スターナ水和剤等の葉害が発生しにくい薬剤を収穫前日数に留意して使用します。

○台風、大雨、長雨があった場合は速やかに追加散布を行います。

○害虫(キスジノミハムシ、ヨトウムシ等)による食害痕からも感染するので、害虫防除も併せて行います。

農薬登録内容の変更情報

○フロンサイドSC(8月7日から変更)

〈キウイフルーツ〉収穫7日前まで → 収穫30日前まで

〈営農技術顧問〉

	担当業務	出勤日
志村 隆	花き・植木栽培指導、病害虫全般	月・火・木・金
片木 新作	果樹栽培指導、病害虫全般	月・水・金
吉田 敏政	野菜栽培指導、病害虫全般	月・火・水・木
衣巻 巧	野菜栽培指導、病害虫全般	月・火・木・金

※記載日は基本の出勤日で、休暇・行事によっては不在の場合があります。

※ JAでは、本欄で執筆している営農技術顧問による
営農相談コーナーを開いています。
病害虫被害の場合は、被害作物をお持ちいただぐと
助かります。開催日は22ページをご参照ください。

セレサ通信

～さまざまな媒体による情報発信②～

J Aセレサ川崎では、市内農業に関する情報発信として、日本農業新聞へ記事投稿の他、メディア各社への情報提供や番組制作協力を行っています。

日本農業新聞は、日本で唯一の日刊農業専門紙。1日約33万部発行し農政や経済、営農に関するニュースを伝える他、全国のJ Aから寄せられた記事を掲載しています。神奈川県内のJ Aの記事は、全国版のJ A版、東京・神奈川・千葉・埼玉・山梨の1都4県の首都圏版、県内限定で掲載する県版に分けられます。

J Aでは、昨年度県版で34本、首都圏版で71本の計105本が掲載されました。トップ記事として紹介されることもあり、同新聞はJ Aの取り組みを多くの読者に伝える重要な媒体です。

また、パブリシティ対策として報道新聞各社の川崎市を所管する支局へ情報提供や同支局長らを市内の農業現場を案内する視察会に招き、かわさき農業をP R。昨年度は神奈川新聞・東京新聞・読売新聞・タウンニュースなどに180本以上の市内農業に関する記事が掲載されました。さらに、J Aグループ神奈川が提供する番組、tvk「かながわ旬菜ナビ」と



農業新聞で掲載された記事の写真



テレビの収録風景 tvk「かながわ旬菜ナビ」

FMヨコハマ「J A Fresh Market」でセレサモスや生産者の紹介をするなど、昨年度はテレビで2本、ラジオで3本の制作に協力した他、NHKやテレビ朝日など全国ネットでかわさき農業の情報PRし、視聴者から多くの反響をいたしました。

J Aでは今後も、かわさき農業とJA事業をPRするため、情報発信に力を入れてまいります。

9月の運勢 モナ・カサンドラ

♈ おひつじ座 3/21~4/19

【全体運】すべき作業を黙々とこなすだけで、変化に乏しい日々になりがち。興味を引かれるジャンルに意識を向けてみて
【健康運】小まめに疲れの解消を。菌活もお勧め
【幸運の食べ物】スルメイカ

♉ しし座 7/23~8/22

【全体運】自分のペースでじっくり物事に取り組めそう。中途半端なまま放置していることは、この機会に片付けましょう
【健康運】夏の疲れが出そう。日焼け防止も忘れないで
【幸運の食べ物】サトイモ

♊ いて座 11/23~12/21

【全体運】不本意な出来事が多くなるかも。でも、イライラせず、できることに集中するのが得策。自然の中で気分転換を
【健康運】無理は禁物です。十分な休養を心掛け
【幸運の食べ物】葉トウガラシ

♉ おうし座 4/20~5/20

【全体運】旅行や飲み会に出掛けると自分の新たな可能性に気付けるかも。努力の成果が出やすく、頑張ってみる価値あり
【健康運】元気に過ごせそう。夏を満喫できるはず
【幸運の食べ物】カツオ

♊ おとめ座 8/23~9/22

【全体運】ビッグチャンスが舞い込む予感。気になることがあれば、迷わず飛び込んでみて。未体験のことをするのも大吉
【健康運】不損生は体調を崩すもど。特に睡眠が大事
【幸運の食べ物】カボチャ

♋ やぎ座 12/22~1/19

【全体運】行動範囲がグンと広がる気配。以前から興味を持っていたことを追求してみて。海外に関する事柄にチャンスが
【健康運】体が軽く感じそう。スポーツを満喫して
【幸運の食べ物】マツタケ

♊ ふたご座 5/21~6/21

【全体運】一時の感情で行動すると失敗しやすい月。冷静さを大切に。キッキンやお風呂など、水回りの掃除で運気が回復
【健康運】暑くても体の冷やし過ぎはNG。ほどほどに
【幸運の食べ物】スダチ

♎ てんびん座 9/23~10/23

【全体運】やりたいことを強引に推し進めやすい期間。成功の鍵は情報収集と周囲の協力。人の意見には謙虚に耳を傾けて
【健康運】自然治癒力を高めることで、体調好転へ
【幸運の食べ物】ブドウ

♏ みずがめ座 1/20~2/18

【全体運】内にこもりやすい。自分の時間を持ちつつ、人との交流も楽しめば、意外な発見が。音楽鑑賞でストレス発散を
【健康運】慢性疲労を取るにはマッサージが効果大
【幸運の食べ物】シメジ

♏ かに座 6/22~7/22

【全体運】交友関係が一気に広がる気配。趣味や習い事の集まりには意欲的に参加して。人気店で逸品に遭遇することも
【健康運】ますますの安定期。ウォーキングにツキ
【幸運の食べ物】栗

♏ さそり座 10/24~11/22

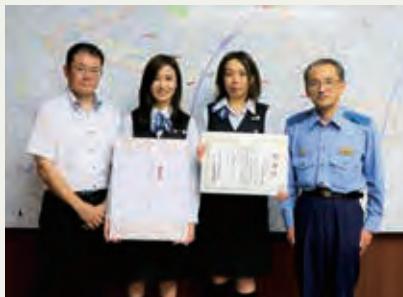
【全体運】ちょっとした変化が幸運の呼び水に。生活スタイルを変えたり、新しい趣味を持ってみて。科学的ジャンルも◎
【健康運】スポーツジムで楽しく体力アップが可能
【幸運の食べ物】インゲン

♐ うお座 2/19~3/20

【全体運】物事を両極端に捉え、失敗する暗示。もう少し気楽に構えること。運命的な出会いに恵まれる可能性があります
【健康運】飲み過ぎは厳禁。食事の栄養にも配慮を
【幸運の食べ物】イクラ

振り込め詐欺未然防止で感謝状

振り込め詐欺による被害を未然に防いだことで向丘支店の小黒清貴副支店長と伊藤朋美職員、千葉美沙子職員に7月4日、宮前警察署長より感謝状が贈られました。



感謝状を受けた小黒副支店長と千葉職員、伊藤職員

市内産農産物をPR

地産地消を推進しようと、県下一斉のよい食プロジェクト街頭PR活動を7月9日、小田急線新百合ヶ丘駅前で行いました。

ジャガイモやタマネギなどの市内農産物と、セレサモスのイベントカレンダーのチラシなどを袋に入れ、800セットを準備。森安男副組合長をはじめ役職員が声を掛けながら行き交う市民に手渡し、市内産農産物の魅力をPRしました。



市内産農産物を市民に手渡す
森副組合長

晴れの入賞者

敬称略()内住所

第22回JAセレサ川崎夏季農産物品評会

7月6日 セレサモス宮前店 出品点数163点

△優秀賞=キュウリ・山田邦夫(岡上)、トマト・城所秀男(初山)、
ジャガイモ・松井秋彦(初山)、湘南レッド・成田憲一(千年)

令和元年度そ菜部幸中原支部えだまめ立毛共進会

7月9日 区内巡回 出品点数7点

△特選=湯あがり娘・井上莊一(新城)

そ菜部高津支部第40回枝豆品評会

7月13日 JR武藏溝ノ口駅前 南北自由通路 出品点数18点

△優秀賞=湯あがり娘・高橋清一(坂戸)

令和元年度川崎市ナス立毛共進会

7月23日 市内巡回 出品点数10点

△特選=千両2号・内田良夫(菅生)

令和元年度川崎市ブドウ立毛共進会

7月30日 市内巡回 出品点数5点

△特選=巨峰・藤稔・ブラックビート・白井正壽(菅稻田堤)

地元議員に要望を伝える

自民党川崎市議団との予算要望ヒアリングを7月11日、川崎市役所で行い、市議会議員やJA役職員ら24人が出席しました。

JAは生産緑地2022年問題対策協議会の活動活性化や、かわさき農産物ブランド品の今後のあり方など5項目を要望。議員らは、要望の重要性を認識するとともに、都市農業が担う役割について役職員と積極的に意見を交わしました。



市内農業の現状を説明する原修一組合長

教えてJA!

Q & A 広場

農業やJAに関する
身近な疑問等をお寄せください



先日、市内の畠に「防災農地」という看板が立っていて、気になりました。防災農地について教えてほしいです。



A 川崎市内をはじめとする都市の農地は、食糧生産だけではない多面的な機能を有しており、重要な役割のひとつとして「防災機能」があります。市民の安全・安心を守る大切な役割を果たすため、川崎市では平成9年より農地所有者の協力を得て、「市民防災農地登録制度」を開始しました。

この制度は、大地震災害が発生したときに指定避難場所に避難することが困難な時や、緊急を要する場合に、登録された農地を一時的に避難所として活用する制度です。農地所有者の許可を得て、仮設資材置き場や仮設住宅を建設することもでき、災害時における市民の安全確保や復旧活動の拠点として役立てられます。使用後は、農地の原状回復や農作物の被害補償が行われます。

また、令和元年9月2日(月)から27日(金)まで川崎市市民防災農地登録募集を行います。登録申出方法などの詳細は、市のHPをご覧いただけます。



ありがとう。
参考になりました。



理事会だより

第4回定例理事会 7月16日(火)

本店で開催

【報告事項】

今後実施すること

■令和元年度川崎市市民防災農地登録募集

推進期間: 9月2日(月)~27日(金)

目的: 大震災による災害発生時の市民の安全確保と円滑な普及活動に資するとともに、都市農地に対する市民の理解を深める

登録申出方法: 川崎市市民防災農地登録実施要綱に基づき、指定の市民防災農地登録申出書を各統括支店から営農部都市農業振興課を経由し、川崎市へ提出する

推進目標: 1地区2か所以上

但し、みなみ地区は除く。なお、日吉地区については中原地区に含める

周知方法: 支部回覧にて周知

■令和元年度後継者対策「結婚活動支援イベント」

日 程: 9月29日(日) 13時30分~15時30分

場 所: N's Garden(東京都渋谷区代官山町14-9)

対象者: 組合員・組合員家族および組合員の紹介による独身の方

(男性25~45歳、女性25~40歳)

募集期間: 8月1日(木)~31日(土)

■女性部レクリエーション大会

日 程: 10月9日(水) 10時~15時

場 所: とどろきアリーナメインホール

内 容: 支部対抗ゲームや輪踊り他

対象者: 女性部員

■セレサモス麻生店へのローソンATMの導入

農林中央金庫とローソン銀行の間でATMの共同設置の合意がなされたことから、今回セレサモス麻生店に設置されたATMをローソンATMへ置換します。

他18項目を報告

12項目を協議決定

セレサのDATA (7月31日現在)

購買品供給高	3億75百万円
販売品取扱高	4億09百万円
施設事業契約高	8億04百万円
貯金	1兆5,197億円
貸出金	5,358億円
長期共済保有高	1兆6,960億円
年金共済保有高	344億円
組合員数	68,199人
うち正組合員	5,453人
准組合員	62,746人

セレササービスのご案内

セレササービス(株)は、ご葬儀ご法事など、信頼と安心・安全をモットーにまごころを込めてご奉仕いたします。

提携式場として、「中野島ほうさい殿」も、ご利用いただけます。

事前相談や見積もり等承っております。お気軽にお問い合わせください。(日・祭日除く 9:00~17:00)

フリーダイヤル みおくる こころ
0120-3096-56

危急のご連絡は24時間・年中無休
<http://ceresa-service.jp>

9月の休日住宅ローン相談会

■28日(土) 御幸支店、小杉支店、宿河原支店、子母口支店、宮前平支店、菅生支店、千代ヶ丘支店、東柿生支店

■29日(日) 大師支店、小田支店、小向支店、新城支店、北見方支店、橘支店、宮崎支店、向丘支店、菅支店、新百合丘支店

開催支店または下記ホームページからご予約のうえ、ご来場ください。
ご予約がない方はお待ちいただくことがあります。

※時間は9:00~15:00

9月の年金無料相談会

- 3日(火) みなみ支店
- 5日(木) 柿生支店
- 12日(木) 菅支店
- 17日(火) 長沢支店
- 19日(木) 上作延支店

開催支店または下記ホームページからご予約のうえ、ご来場ください。

9月の相続・遺言無料相談会

- 2日(月) みなみ支店
- 4日(水) 宮前平支店
- 9日(月) 百合丘支店
- 11日(水) 菅生支店
- 18日(水) 菅支店
- 25日(水) 向丘支店
- 30日(月) 梶ヶ谷支店

時 間 9:00~16:00

・相談時間は原則1時間30分まで。
相続や遺言に精通した専門の職員が親身になって分かりやすくアドバイスいたします。
・ご相談無料・予約制・秘密厳守。
・ご予約は相談会の前々営業日16:00までにお近くの支店まで。
※開催日に都合がつかない場合は、お気軽にお近くの支店までお問い合わせください。

※JA神奈川県信連 信託代理店
JAセレサ川崎 本店金融推進部
(TEL 044-877-2140)

当JAが行う遺言信託代理業務は契約締結の媒介です。

9月の営農相談コーナー

- 経済センター
(宮前区有馬2-13-1)
4日(水)、11日(水)、13日(金)、
18日(水)、25日(水)
- パーシモン
(麻生区片平2-30-15)
3日(火)、5日(木)、10日(火)、
17日(火)、19日(木)、26日(木)
- 時 間 9:00~16:00
- 相談員 JAの営農技術顧問
- その他 予約は不要です。

9月の経営相談会(法律経営)

- 3日(火) 9:30~11:30 宮前支店
13:30~15:30 中原支店
 - 10日(火) 13:30~15:30 みなみ支店
 - 17日(火) 9:30~11:30 高津支店
13:30~15:30 中原支店
 - 24日(火) 13:30~15:30 稲田支店
 - 28日(土) 9:30~11:30 梶ヶ谷ビル
- 相談時間は原則30分程度。予約制。
ご予約は相談会の前営業日16:00までに各会場支店の総合相談担当まで。
(梶ヶ谷ビルは本店資産相談課まで)
土曜日の相談会については、ご予約がない場合は開催いたしません。

営業時間のご案内

- 支店窓口 平日9:00~15:00
- ATM 8:00~21:00
(セレサモス麻生店は営業時間内の稼働)
- 経済センター
平日・土日9:00~16:30※祝日は休み
- パーシモン
平日・土日9:00~16:30※祝日は休み
- セレサモス麻生店
10:00~18:00
- セレサモス宮前店
10:00~18:00
※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。
(定休日:水曜・年末年始他)



◀ JAセレサ川崎 ホームページ <https://www.jaceresa.or.jp/>

長瀬 敏之さん

- ① 麻生区片平
- ② 麻生店
- ③ ブルーベリー・プラム・ポーポーなど

出荷者のコメント



大粒で味の良いブルーベリーを厳選して栽培する他、プラムやポーポー（アケビ柿）など珍しい果物も出荷しています。今年からドローンを導入し、生育状況の確認や鳥害対策などに活用。丹精して育てた自慢のフルーツをぜひご賞味ください。

木嶌 真一さん

- ① 高津区千年
- ② 宮前店
- ③ ハチミツ・柿・ネギなど

出荷者のコメント



就農して70年、養蜂を始めて60年近くになります。生き物相手なので、年によってハチミツの収穫量に波はありますが、純度100%の新鮮なハチミツを心待ちにしてくれるお客様のために、体力が続く限り養蜂を続けていきます。

持田 あけみさん

- ① 宮前区有馬
- ② 宮前店
- ③ 梨（幸水・豊水など）・ブドウ（クイーンニーナ・紅伊豆など）

出荷者のコメント



梨とブドウをメインに栽培しています。良い実がつくよう畑をきちんと管理し、年間を通して剪定や摘蕾・摘果などの工程をしっかり行っています。ブドウはよく洗って粒のまま凍らせると、暑い夏場にシャーベットのように食べられるのでオススメです！

吉澤 勉さん

- ① 麻生区高石
- ② 麻生店
- ③ ジャガイモ・トマト・キュウリ・ナスなど

出荷者のコメント



約20haの畑で、年間40品目以上の野菜を栽培する他、冬場には収穫した野菜を使い、手作りのキムチやたくあんを販売しています。セレサモスには「鮮度と味に自信のあるものだけを出荷」するのが信条。こだわりの味をぜひお求めください。

① 住所 ② 出荷店舗 ③ 主な出荷品目

セレサモスからのお知らせ



セレサモス麻生店

8月下旬以降は、豊水など多数の品種の多摩川梨が出荷される予定です。

川崎における梨の栽培は江戸時代初期、大師河原村（現川崎区日ノ出）で行われ、明治時代に入ると稻田村、生田村（現多摩区）に広がりました。400年経った今でも多くの人々に愛される多摩川梨をご賞味ください。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

所在地：川崎市麻生区黒川172
電話：044-989-5311
営業時間：〈4月～10月〉10:00～18:00
※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。
定休日：毎週水曜日、年末年始他

9月の出張販売

5日(木)11:00～小向支店
12日(木)11:00～大島支店
19日(木)11:00～みなみ支店
26日(木)11:00～御幸支店

お米の日

【麻生店・宮前店】
毎週金・土・日曜日は1銘柄を2割引で販売いたします。
※割引制度については、予告なく変更する場合があります。

☆セレサモスの駐車場について
警察署からの要請により、路上での入場待ちは一切できません。

セレサモス宮前店

8月下旬以降は、豊水など多数の品種の多摩川梨が出荷される予定です。

梨は、軸がしっかりしてふっくらと丸みがあるものがおすすめ。冷やして食べる場合は、長時間冷やすと甘味が薄れてしまうので、食べる1時間ほど前に冷蔵庫に移しましょう。

皆さまのご来店を心よりお待ちしております。

所在地：川崎市宮前区宮崎2-1-4
電話：044-853-5011
営業時間：〈通年〉10:00～18:00
※渋滞緩和のため開店時間を早める場合があります。
定休日：毎週水曜日、年末年始他



材料

- フキ…500~600g
- 塩…適量
- 焼酎…大さじ5
- 日本酒…大さじ5
- 醤油…大さじ5
- めんつゆ(水で薄めたもの)…大さじ5
- 黒砂糖(粉末)…大さじ5
- 水あめ…適量



きやらぶきの佃煮

作り方

- ① フキを3~4cmの長さに切り、水で洗ったら塩で揉み、さっと洗い流す。



- ② 鍋に湯を沸かし、①をやや硬めに茹でる。



- ③ ボールにたっぷりの水を入れ、②を入れて半日~1日ほど常温で置いておく。



- ④ 鍋に水気を切った③と★を加えて、弱火で汁気がなくなるまで煮詰める。汁気がなくなったら火を止め、冷ました後、天地返しを行う。



- ⑤ 汁気が残っていたら飛ばし、最後に水あめを入れて混ぜ合わせたらできあがり。



ワンポイントアドバイス



高津区上作延 金澤 蔚子さん

フキは皮をむかず、そのまま使ってください。煮詰めていくうちに味が染み込むので、調味料は一度に全部入れず、3回に分けて入れ、味を調整してください。トウガラシを入れると辛口になります。黒砂糖を白砂糖に、水あめをハチミツに代用してもおいしいです。保存もでき、ご飯やおつまみにもおすすめですので、ぜひお試しください。